



# 326

## 油圧ショベル

# 技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域の Cat® ディーラにお問い合わせください。

## 目次

仕様.....	2
エンジン.....	2
旋回機構.....	2
質量.....	2
トラック.....	2
ドライブ.....	2
油圧システム.....	2
整備交換時の容量.....	2
標準.....	3
騒音性能.....	3
運転質量および接地圧.....	3
主要コンポーネント質量.....	4
寸法.....	5
作業範囲・掘削力.....	7
バケット仕様および互換性.....	8
アタッチメント適合ガイド.....	9
標準およびオプション装備品.....	11
キャブオプション.....	13
ディーラ装着のキットおよびアタッチメント.....	14
326 の環境に関する宣言.....	15



オフロード法2014年  
基準適合

# 326 油圧ショベルの仕様

## エンジン

エンジンモデル	Cat® C7.1	
定格出力 (ネット)		
ISO 9249	149.8 kW	201 hp
ISO 9249 (DIN)	204 hp (メートル単位)	
エンジン出力		
ISO 14396	151 kW	202 hp
ISO 14396 (DIN)	205 hp (メートル単位)	
内径	105 mm	4 in
行程	135 mm	5 in
総行程容積 (排気量)	7.01 L	428 in <sup>3</sup>
バイオディーゼル使用可	B20 まで <sup>(1)</sup>	

- 米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合。
- 標高 4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高 3,000 m (9,840 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。
- 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
- 表示されている定格出力 (ネット) は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備している場合に、フライホイール部で得られる出力です。
- エンジン回転数は 2,200 rpm です。

<sup>(1)</sup> CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料) または次を上限として、より低い炭素強度燃料を混合した ULSD\*\* を使用する必要があります。

- ✓ 最大 20 % のバイオディーゼル FAME (脂肪酸メチルエステル) \*
- ✓ 最大 100 % の再生可能ディーゼル、HVO (水添植物油)、および GTL (ガス液化) 燃料

適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせいただくか、"Caterpillar 製機械推奨液体類" (SEBU6250) を参照してください。

\* 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100 % のバイオディーゼルを使用できます (混合率が 20 % を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーラにお問い合わせください)。

\*\* 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

## 旋回機構

旋回速度	9.9 rpm	
最大旋回トルク	106 kN·m	78,180 lbf·ft

## 質量

運転質量	25,500 kg	56,200 lb
------	-----------	-----------

- ロングアンダキャリッジ、リーチブーム、R2.95 m (9 ft 7 in) アーム、1.10 m<sup>3</sup> (1.44 yd<sup>3</sup>) 標準デューティ掘削 (GDX) パケット、600 mm (24 in) トリプルグローサシュー、4,600 kg (10,140 lb) カウンタウエイト

## トラック

標準トラックシュー幅	600 mm	24 in
オプショントラックシュー幅	700 mm	28 in
オプショントラックシュー幅	790 mm	31 in
シューの数 (片側)	51	
トラックローラの数 (片側)	8	
キャリアローラの数 (片側)	2	

## 駆動系

登坂能力	35 °/70 %	
最高走行速度	5.6 km/h	3.5 mph
最大けん引力	228 kN	51,256 lbf

## 油圧システム

メインシステム - 最大流量 - 作業時	481 L/min (241 × 2 ポンプ)	127 gal/min (64 × 2 ポンプ)
最大圧力 - 装置 - 標準	35,000 kPa	5,075 psi
最大圧力 - 走行時	35,000 kPa	5,075 psi
最大圧力 - 旋回時	28,400 kPa	4,118 psi
補助ポンプ (オプション) - 最大流量	56 L/min	15 gal/分
補助ポンプ (オプション) - 最大圧力	14,000 kPa	2,031 psi
ブームシリンダ - 内径	135 mm	5 in
ブームシリンダ - 行程	1305 mm	51 in
スティックシリンダ - 内径	140 mm	6 in
スティックシリンダ - 行程	1,660 mm	65 in
バケットシリンダ - 内径	130 mm	5 in
バケットシリンダ - 行程	1156 mm	46 in

## 整備交換時の容量

燃料タンク容量	474 L	125.2 gal
冷却系統	25 L	6.6 gal
エンジンオイル (フィルタ付き)	25 L	6.6 gal
旋回ドライブ	11.5 L	3.0 gal
ファイナルドライブ (片側)	4.5 L	1.2 gal
作動油 (全量)	310 L	81.9 gal
作動油タンク	147 L	38.8 gal
尿素水タンク	41 L	10.8 gal

## 規格

ブレーキ	ISO 10265: 2008
キャブ / オペレータ保護ガード (OPG) (オブション)	ISO 10262:1998 Level II
キャブ / 転倒時運転者保護構造 (ROPS、Rollover Protective Structure)	ISO 12117-2:2008

## 騒音性能

ISO 6395:2008 (外部)	103 dB (A)
ISO 6396:2008 (キャブ内部)	70 dB (A)

• 開放型の運転席やキャブ (適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア / ウィンドウが開いている状態) で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

## 運転質量および接地圧

	600 mm (24 in) トリプルグローサシュー		600 mm (24 in) ダブルグローサシュー		700 mm (28 in) トリプルグローサシュー		790 mm (31 in) トリプルグローサシュー	
	質量	接地圧	質量	接地圧	質量	接地圧	質量	接地圧
	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)
<b>ベース機械 (4,600 kg (10,140 lb) カウンタウエイトおよびロングアンダキャリッジ付き)</b>								
リーチブーム + R2.95CB1 (9 ft 8 in) アーム + 1.10 m <sup>3</sup> (1.44 yd <sup>3</sup> ) GDX バケット	25,500 (56,200)	51 (7.3)	25,500 (56,100)	51 (7.3)	25,900 (57,000)	44 (6.4)	26,200 (57,800)	40 (5.7)
<b>ベース機械 (7,400 kg (16,310 lb) カウンタウエイトおよびロングアンダキャリッジ付き)</b>								
スーパーロングリーチブーム + SLR7.85A (25 ft 9 in) アーム + 0.57 m <sup>3</sup> (0.75 yd <sup>3</sup> ) DC バケット	29,000 (63,900)	58 (8.4)	28,900 (63,700)	57 (8.3)	29,400 (64,600)	50 (7.3)	29,700 (65,400)	45 (6.5)

すべての運転質量には、燃料タンク 90 % と 75 kg (165 lb) のオペレータが含まれます。

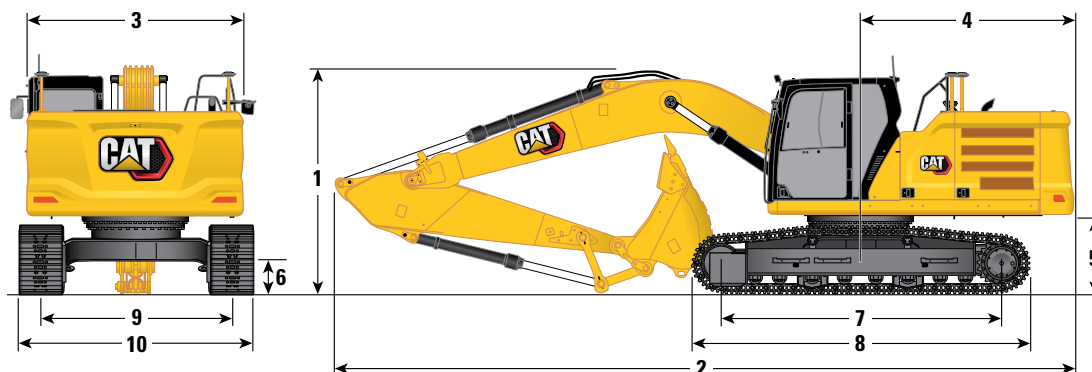
# 326 油圧ショベルの仕様

## 主要コンポーネント質量

	kg	lb
ベース機械質量: スイングフレーム、ロングアンダキャリッジ (ブームシリンダ 2 本付き) を含む – ブーム、アーム、バケット、スティックシリンダ、バケットシリンダ、トラック、燃料タンク 90 % と 75 kg (165 lb) のオペレータを含まない		
4,600 kg (10,140 lb) カウンタウエイト付き	17,250	38,010
7,400 kg (16,310 lb) カウンタウエイト付き	19,980	44,040
トラックシュー:		
幅 600 mm (24 in)、厚さ 12.5 mm (0.49 in) のトリプルグローストラックシュー	3,330	7,320
幅 600 mm (24 in)、厚さ 13 mm (0.51 in) のダブルグローストラックシュー	3,250	7,150
幅 700 mm (28 in)、厚さ 12.5 mm (0.49 in) のトリプルグローストラックシュー	3,670	8,080
幅 790 mm (31 in)、厚さ 12.5 mm (0.49 in) のトリプルグローストラックシュー (ステップエクステンション装備)	4,000	8,810
ブームシリンダ (2 本)	460	1,010
燃料タンク 90 % および 75 kg (165 lb) のオペレータの質量	470	1,020
カウンタウエイト:		
4,600 kg (10,140 lb) カウンタウエイト	4,600	10,140
7,400 kg (16,310 lb) カウンタウエイト	7,400	16,310
足回り:		
ロングアンダキャリッジ	5,020	11,070
ブーム (ライン、ピン、スティックシリンダを含む):		
リーチブーム 5.9 m (19 ft 4 in)	2,050	4,520
HD リーチブーム 5.9 m (19 ft 4 in)	2,190	4,810
スーパーロングリーチブーム 10.2 m (33 ft 6 in)	3,190	7,020
アーム (ライン、ピン、バケットシリンダ、バケットリンケージを含む):		
リーチアーム R2.5CB1 (8 ft 2 in)	1,260	2,770
リーチアーム R2.95CB1 (9 ft 8 in)	1,390	3,050
HD リーチアーム R2.95CB1 (9 ft 8 in)	1,390	3,060
スーパーロングリーチアーム 7.85 m (25 ft 9 in)	1,640	3,610
バケット (リンケージなし、チップおよびサイドカッタ付き):		
1.50 m <sup>3</sup> (1.96 yd <sup>3</sup> ) 標準デューティ (GD) CB リンケージ	1,200	2,650
1.10 m <sup>3</sup> (1.44 yd <sup>3</sup> ) GDX CB リンケージ	1,030	2,270
0.57 m <sup>3</sup> (0.75 yd <sup>3</sup> ) デイッチクリーニング (DC、Ditch Cleaning) A リンケージ	390	850
0.53 m <sup>3</sup> (0.69 yd <sup>3</sup> ) GD A リンケージ	460	1,010
クイックカプラ:		
ピングラバクイックカプラ (ピン付き)	530	2,650
ピングラバクイックカプラ (ピンなし)	500	2,430

## 寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション	リーチブーム 5.9 m (19 ft 4 in)		HD リーチブーム 5.9 m (19 ft 4 in)	
アームオプション	リーチアーム		HD リーチアーム	
	R2.5CB (8 ft 2 in)	R2.95CB (9 ft 8 in)	R2.95CB (9 ft 8 in)	R2.95CB (9 ft 8 in)

### 1 車両の高さ:

キャブ最上部までの高さ	3,000 mm	9'10"	3,000 mm	9'10"	3,000 mm	9'10"
GNSS アンテナ最上部の高さ(装備の場合)	3,030 mm	9'11"	3,030 mm	9'11"	3,030 mm	9'11"
OPG 上部高さ	3,140 mm	10'4"	3,140 mm	10'4"	3,140 mm	10'4"
ハンドレール部高さ	3,000 mm	9'10"	3,000 mm	9'10"	3,000 mm	9'10"
ブーム/アーム/バケット装着	3,430 mm	11'3"	3,250 mm	10'8"	3,250 mm	10'8"
ブーム/アーム装着	3,200 mm	10'6"	3,120 mm	10'3"	3,120 mm	10'3"
ブーム装着	3,000 mm	9'10"	3,000 mm	9'10"	3,000 mm	9'10"

### 2 車両長さ:

ブーム/アーム/バケット装着	10,090 mm	33'1"	10,060 mm	33'0"	10,060 mm	33'0"
ブーム/アーム装着	10,090 mm	33'1"	10,040 mm	32'11"	10,040 mm	32'11"
ブーム装着	8,720 mm	28'7"	8,720 mm	28'7"	8,720 mm	28'7"

### 3 上部フレーム幅

	2,940 mm	9'8"	2,940 mm	9'8"	2,940 mm	9'8"
--	----------	------	----------	------	----------	------

### 4 後端旋回半径

	3,000 mm	9'10"	3,000 mm	9'10"	3,000 mm	9'10"
--	----------	-------	----------	-------	----------	-------

### 5 カウンタウエイト下端高さ

	1,060 mm	3'6"	1,060 mm	3'6"	1,060 mm	3'6"
--	----------	------	----------	------	----------	------

### 6 最低地上高

	440 mm	1'5"	440 mm	1'5"	440 mm	1'5"
--	--------	------	--------	------	--------	------

### 7 トラック長さ - ローラの中心間距離

	3,830 mm	12'7"	3,830 mm	12'7"	3,830 mm	12'7"
--	----------	-------	----------	-------	----------	-------

### 8 トラック長さ - クローラ全長

	4,640 mm	15'3"	4,640 mm	15'3"	4,640 mm	15'3"
--	----------	-------	----------	-------	----------	-------

### 9 クローラ中心距離

	2,590 mm	8'6"	2,590 mm	8'6"	2,590 mm	8'6"
--	----------	------	----------	------	----------	------

### 10 足回り幅:

600 mm (24 in) シュー装備	3,190 mm	10'6"	3,190 mm	10'6"	3,190 mm	10'6"
700 mm (28 in) シュー装備	3,290 mm	10'10"	3,290 mm	10'10"	3,290 mm	10'10"
790 mm (31 in) シュー装備 (ステップなし)	3,380 mm	11'1"	3,380 mm	11'1"	3,380 mm	11'1"

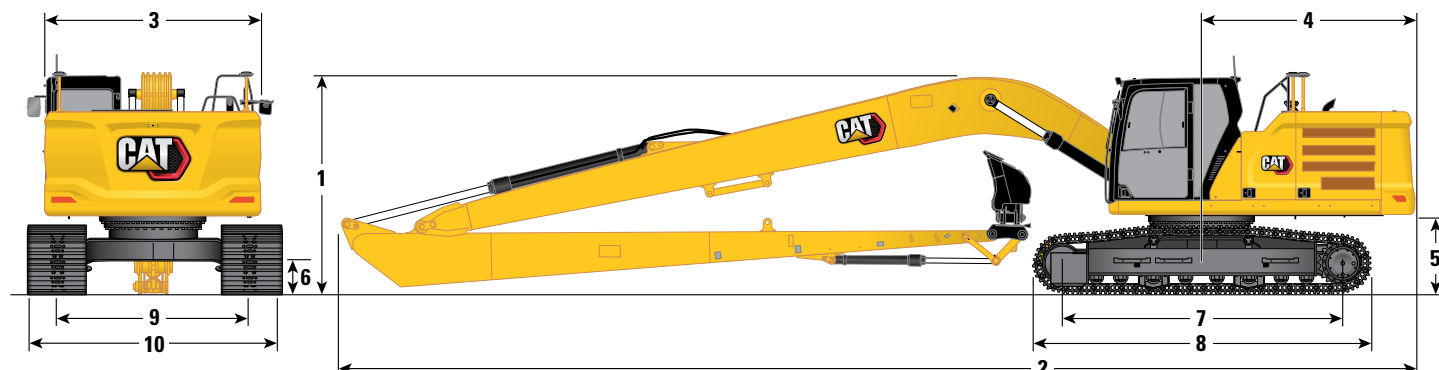
バケットタイプ	GDX		GDX		GDX	
バケット容量	1.1 m <sup>3</sup>	1.44 yd <sup>3</sup>	1.1 m <sup>3</sup>	1.44 yd <sup>3</sup>	1.1 m <sup>3</sup>	1.44 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,580 mm	5'2"	1,580 mm	5'2"	1,580 mm	5'2"

(次ページに続く)

# 326 油圧ショベルの仕様

## 寸法 (続き)

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



### ブームオプション

スーパーロングリーチ  
ブーム  
10.2 m (33 ft 6 in)

### アームオプション

スーパーロングリーチ  
アーム  
7.85A (25 ft 9 in)

### 1 車両の高さ:

キャブ最上部までの高さ	3,000 mm	9'10"
GNSS アンテナ最上部の高さ (装備の場合)	3,030 mm	9'11"
OPG 上部高さ	3,140 mm	10'4"
ハンドレール部高さ	3,000 mm	9'10"
ブーム/アーム/バケット装着	3,160 mm	10'4"
ブーム/アーム装着	3,160 mm	10'4"
ブーム装着	3,000 mm	9'10"

### 2 車両長さ:

ブーム/アーム/バケット装着	14,350 mm	47'1"
ブーム/アーム装着	14,350 mm	47'1"
ブーム装着	13,250 mm	43'6"

### 3 上部フレーム幅

2,940 mm	9'8"
----------	------

### 4 後端旋回半径

3,000 mm	9'10"
----------	-------

### 5 カウンタウエイト下端高さ

1,060 mm	3'6"
----------	------

### 6 最低地上高

440 mm	1'5"
--------	------

### 7 トラック長さ - ローラの中心間距離

3,830 mm	12'7"
----------	-------

### 8 トラック長さ - クローラ全長

4,640 mm	15'3"
----------	-------

### 9 クローラ中心距離

2,590 mm	8'6"
----------	------

### 10 足回り幅:

600 mm (24 in) シュー装備	3,190 mm	10'6"
700 mm (28 in) シュー装備	3,290 mm	10'10"
790 mm (31 in) シュー装備 (ステップなし)	3,380 mm	11'1"

### バケットタイプ

DC

### バケット容量

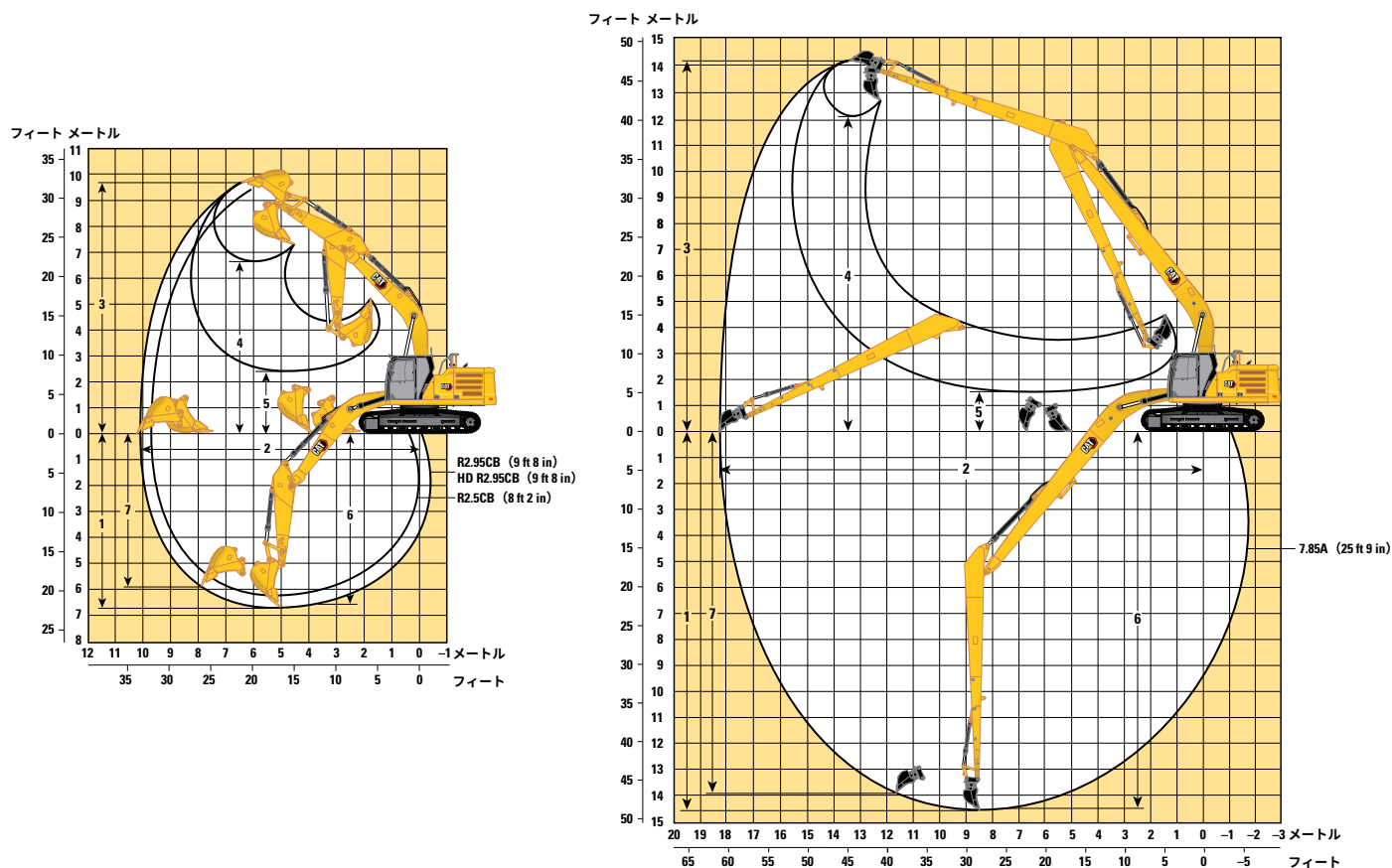
0.57 m<sup>3</sup> 0.75 yd<sup>3</sup>

### バケットチップの半径

1,070 mm 3'6"

## 作業範囲・掘削力

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



### ブームオプション

リーチブーム  
5.9 m (19 ft 4 in)

HD リーチブーム  
5.9 m (19 ft 4 in)

スーパーロングリーチ  
ブーム  
10.2 m (33 ft 6 in)

### アームオプション

リーチアーム

R2.5CB (8 ft 2 in)

R2.95CB (9 ft 8 in)

HD リーチアーム  
R2.95CB (9 ft 8 in)

スーパーロングリーチ  
アーム  
7.85A (25 ft 9 in)

	R2.5CB (8 ft 2 in)		R2.95CB (9 ft 8 in)		HD リーチアーム R2.95CB (9 ft 8 in)		7.85A (25 ft 9 in)	
	mm	ft/in	mm	ft/in	mm	ft/in	mm	ft/in
1 最大掘削深さ	6,290	20'8"	6,740	22'1"	6,740	22'1"	14,580	47'10"
2 最大床面掘削半径	9,620	31'7"	10,030	32'11"	10,030	32'11"	18,280	60'0"
3 最大掘削高さ	9,470	31'1"	9,670	31'9"	9,670	31'9"	14,210	46'7"
4 最大ダンプ高さ	6,500	21'4"	6,700	22'0"	6,700	22'0"	12,150	39'10"
5 最小ダンプ高さ	2,930	9'7"	2,470	8'1"	2,470	8'1"	1,500	4'11"
6 2,440 mm (8 ft 0 in) のレベルボトム での最大切削深さ	6,080	19'11"	6,560	21'6"	6,560	21'6"	14,480	47'6"
7 最大垂直掘削深さ	5,480	18'0"	5,920	19'5"	5,920	19'5"	13,980	45'10"
バケット掘削力 (ISO)	176 kN	39,570 lbf	176 kN	39,570 lbf	176 kN	39,570 lbf	62 kN	13,830 lbf
アーム掘削力 (ISO)	143 kN	32,150 lbf	122 kN	27,430 lbf	122 kN	27,430 lbf	45 kN	10,160 lbf
バケットタイプ	GDX		GDX		GDX		DC	
バケット容量	1.1 m <sup>3</sup>	1.44 yd <sup>3</sup>	1.1 m <sup>3</sup>	1.44 yd <sup>3</sup>	1.1 m <sup>3</sup>	1.44 yd <sup>3</sup>	0.57 m <sup>3</sup>	0.75 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,580 mm	5'2"	1,580 mm	5'2"	1,580 mm	5'2"	1,070 mm	3'6"

# 326 油圧ショベルの仕様

## バケット仕様および互換性

	リンケージ	カウンタウエイト							4,600 kg (10,140 lb)			7,400 kg (16,310 lb)
		幅		容量		質量		充填率	リーチ		HD リーチ	SLR
		mm	in	m <sup>3</sup>	yd <sup>3</sup>	kg	lb	%	R2.5 (8 ft 2 in)	R2.95 (9 ft 8 in)	HD R2.95 (9 ft 8 in)	7.85A (25 ft 9 in)
<b>ピンオン (クイックカブラなし)</b>												
標準デューティ掘削	CB	1,200	47	1.03	1.35	946	2,085	100	●	●	●	
	CB	1,300	51	1.10	1.44	983	2,167	100	●	●	●	
	CB	1,350	53	1.20	1.57	1,034	2,280	100	●	●	●	
	CB	1,650	65	1.50	1.96	1,157	2,552	100	●	◎	⊖	
ヘビーデューティ掘削	CB	1,200	47	1.03	1.35	946	2,085	100	●	●	●	
	CB	1,300	51	1.10	1.44	1,098	2,420	100	●	●	●	
	CB	1,450	57	1.30	1.70	1,198	2,642	90	●	●	●	
標準デューティ掘削	312、A	900	36	0.53	0.69	411	905	100				◇
ディッチクリーニング	312、A	1,200	48	0.57	0.74	364	803	100				◇
ピンオン装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)								kg	4,308	3,966	3,718	1,044
								lb	9,498	8,744	8,197	2,302
<b>CAT ピングラバカブラ装着</b>												
標準デューティ掘削	CB	1,300	51	1.10	1.44	983	2,167	100	●	●	●	
	CB	1,350	53	1.20	1.57	1,034	2,280	100	●	●	◎	
	CB	1,650	65	1.50	1.96	1,157	2,552	100	⊖	⊖	○	
ヘビーデューティ掘削	CB	1,200	47	1.03	1.35	946	2,085	100	●	●	●	
	CB	1,300	51	1.10	1.44	1,098	2,420	100	●	●	◎	
	CB	1,450	57	1.30	1.70	1,198	2,642	90	●	◎	⊖	
カブラ装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)								kg	3,782	3,440	3,192	518
								lb	8,337	7,583	7,037	1,141

### マテリアルの最大密度:

- 2,100 kg/m<sup>3</sup> (3,500 lb/yd<sup>3</sup>)
- ◎ 1,800 kg/m<sup>3</sup> (3,000 lb/yd<sup>3</sup>)
- ⊖ 1,500 kg/m<sup>3</sup> (2,500 lb/yd<sup>3</sup>)
- 1,200 kg/m<sup>3</sup> (2,000 lb/yd<sup>3</sup>)
- ◇ 900 kg/m<sup>3</sup> (1,500 lb/yd<sup>3</sup>)

上記の負荷は油圧ショベル規格の EN474-5:2006 + A3:2013 に準拠しており、フロントリンケージを地上ラインまで完全に伸ばしてバケットを縮めた状態で、油圧リフト能力の 87%、またはチップング容量 (バケット転倒容量) の 75% を超えないようになっています。

容量は ISO 7451:2007 に準拠しています。

バケット質量は標準デューティチップ装着時のものです。

Caterpillar 社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar 社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール (バケットを含む) を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。



## アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くの Cat ディーラーにお問い合わせください。

適合

## ピンオンアタッチメント

カウンタウエイト		4,600 kg (10,140 lb)		
ブームの種類		リーチ		HD リーチ
スティックの長さ		R2.5 (8 ft 2 in)	R2.95 (9 ft 8 in)	HD R2.95 (9 ft 8 in)
油圧ブレーカ	H120 GC サイドマウント	✓	✓	✓
	H120 S	✓	✓	✓
	H130 S	✓	✓	✓
	H140 S	✓	✓	✓
ロータリカッター	RC20	✓	✓	✓
	RC30	✓	✓	✓

## CAT ピングラバカプラアタッチメント

カウンタウエイト		4,600 kg (10,140 lb)		
ブームの種類		リーチ		HD リーチ
スティックの長さ		R2.5 (8 ft 2 in)	R2.95 (9 ft 8 in)	HD R2.95 (9 ft 8 in)
油圧ブレーカ	H120 GC サイドマウント	✓	✓	✓
	H120 S	✓	✓	✓
	H130 S	✓	✓	✓
	H140 S	✓	✓	✓
ロータリカッター	RC20	✓	✓	✓
	RC30	✓	✓	✓

## TRS23 (上部ピンオン式 / 下部 S70) アタッチメント

一部のアタッチメントは、より多くの油圧流量が必要であり、HP2 配管を備えた機械とハイフロースイベルを備えたチルトローテータに最も適しています。適切に適合するように、お使いの機械とチルトローテータの油圧機能およびアタッチメントの要件を確認してください。

カウンタウエイト		4,600 kg (10,140 lb)		
ブームの種類		リーチ		HD リーチ
スティックの長さ		R2.5 (8 ft 2 in)	R2.95 (9 ft 8 in)	HD R2.95 (9 ft 8 in)
油圧ブレーカ	H120 S	✓	✓	✓
	H130 S	✓	✓	✓

**注記:** チルトローテータのブレーカの使用時間は、1年に作動時間の10%未満または最大で200時間/年としてください。推奨油圧流量要件については、取扱説明書を参照してください。

(次ページに続く)

# 326 油圧ショベルの仕様

## アタッチメント適合ガイド (続き)

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くの Cat ディーラーにお問い合わせください。

適合

### TRS23 (上部ピンオン式 / 下部 S80) アタッチメント

一部のアタッチメントは、より多くの油圧流量が必要であり、HP2 配管を備えた機械とハイフロースイベルを備えたチルトローテータに最も適しています。適切に適合するように、お使いの機械とチルトローテータの油圧機能およびアタッチメントの要件を確認してください。

#### カウンタウエイト

4,600 kg (10,140 lb)

ブームの種類		リーチ		
		R2.5 (8 ft 2 in)	R2.95 (9 ft 8 in)	HD リーチ
スティックの長さ				HD R2.95 (9 ft 8 in)
油圧ブレーカ	H120 S	✓	✓	✓
	H130 S	✓	✓	✓

注記: チルトローテータのブレーカの使用時間は、1年に作動時間の10%未満または最大で200時間/年としてください。推奨油圧流量要件については、取扱説明書を参照してください。

### ブーム取付けアタッチメント

#### カウンタウエイト

4,600 kg (10,140 lb)

ブームの種類		リーチ	HD リーチ
スクラップおよび解体用モービルシャー	S3050 フラットトップ	✓	✓

## 標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、CAT ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>ブーム、アーム、リンケージ</b>			<b>電気系統</b>		
5.9 m (19 ft 4 in) リーチブーム	✓		メンテナンスフリー 1,000 CCA バッテリー	✓	
5.9 m (19 ft 4 in) HD リーチブーム		✓	集中配置された電気系統ディスコネク トスイッチ	✓	
10.2 m (33 ft 6 in) スーパーロング リーチブーム		✓	プログラム可能な消灯遅延機能付き 作業灯	✓	
2.5 m (8 ft 2 in) リーチアーム		✓	LED シャーシ、ブームおよび キャブライト	✓	
2.95 m (9 ft 8 in) リーチアーム	✓		プレミアム周辺照明パッケージ		✓
2.95 m (9 ft 8 in) HD リーチアーム		✓	<b>エンジン</b>		
7.85 m (25 ft 9 in) スーパーロング リーチアーム		✓	Cat® C7.1、シングルターボディーゼル エンジン	✓	
バケットリンケージ、CBI タイプ (リフティングアイなし)	✓		選択可能な 3 つのモード: パワー、 スマート、エコ	✓	
バケットリンケージ、A タイプ (リフティングアイなし、 スーパーロングリーチ仕様)		✓	標高 4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。 ただし、標高 3,000 m (9,840 ft) を超 えるとエンジン出力は低下	✓	
バケットリンケージ、A タイプ (リフティングアイなし、スーパーロン グリーチ仕様、CAT GRADE 対応)		✓	電動冷却ファン (自動反転機能付き)	✓	
<b>CAT テクノロジ</b>			オートエンジン回転数コントロール	✓	
VisionLink®	✓ <sup>1</sup>		オートアイドルリングストップ機能	✓	
VisionLink 生産性		✓	電動燃料プライミングポンプ	✓	
リモートフラッシュ	✓		52 °C (125 °F) の高い外気温にも対応 する冷却機能	✓	
リモートトラブルシュート	✓		寒冷時始動機能 (-18 °C (0 °F) まで)	✓	
CAT GRADE 接続		✓	プレクリーナ内蔵の 2 重エレメントエ アフィルタ	✓	
Trimble、Topcon、および Leica が提供 する無線機および基準局との互換性	✓		115 A デュアルオルタネータ (2 台)	✓	
Trimble、Topcon、および Leica の 3D グレードシステムを取付け可能	✓		2 段階式燃料ろ過システム (ウォータ セパレータおよびウォータインジケー タ付き)	✓	
CAT GRADE 2D <sup>2</sup>	✓		<b>油圧システム</b>		
CAT GRADE 2D とアタッチメント 対応オプション (ARO)		✓	電子式メインコントロールバルブ	✓	
CAT GRADE 3D (シングル GNSS)		✓	ブーム / アーム再生回路	✓	
CAT GRADE 3D (デュアル GNSS)		✓	タンデムタイプの電子式メインポンプ	✓	
レーザーキャッチャー		✓	油圧効率モニタリング		✓
CAT アシスト <sup>2</sup> :	✓		補助ポンプ		✓
- ブームアシスト			自動暖機運転	✓	
- バケットアシスト			走行自動 2 速	✓	
- スイングアシスト			ブームおよびスティックドリフトリダ クションバルブ	✓	
- グレードアシスト			エレメントタイプのメイン油圧 フィルタ	✓	
CAT PAYLOAD <sup>2</sup> :	✓		<sup>1</sup> Connect のサブスクリプションのみ。追加サブスクリプションを利用 可能。取扱いについては、お近くの Cat ディーラにお問い合わせく ださい。		
- 静止計量			<sup>2</sup> スーパーロングリーチコンフィギュレーション装備の機械ではオプ ションです。		
- 半自動キャリブレーション					
- ペイロード / サイクル情報					
- USB レポート機能					
ワークツール識別機能 (PL161)	✓				
ワークツール追跡 (PL161)	✓				
CAT チルトローテータ (TRS) 統合		✓			
オペレータコーチング		✓			

(次ページに続く)

# 326 の標準およびオプション装備品

## 標準およびオプション装備品（続き）

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>安全とセキュリティ</b>			<b>足回りと構造</b>		
CAT Command (リモートコントロール)		✓	セグメント式 2 分割のトラックガイディングガード		✓
CAT 2D e フェンス <sup>2</sup> :	✓		全長トラック・ガイディング・ガード		✓
-e シーリング			スイベルガード		✓
-e フロア			標準トラベルモータガード		✓
-e スイング			HD トラベルモータガード		✓
-e ウォール			標準ボトムガード		✓
-e キャブ干渉防止			HD ボトムガード		✓
ブレーカ自動停止機能	✓		中央上部カバー	✓	
リアビューカメラと右側のサイドビューカメラ	✓		グリース潤滑済みトラック	✓	
キャブミラー（右側トラックエッジ用）		✓	4,600 kg (10,140 lb) カウンタウエイト	✓	
360° ビューシステム		✓	7,400 kg (16,310 lb) カウンタウエイト (スーパーロングリーチ仕様)		✓
Bluetooth 対応レシーバ	✓		600 mm (24 in) ダブルグローサトラックシュー		✓
エンジン停止スイッチ（地上操作可能）	✓		600 mm (24 in) トリプルグローサトラックシュー		✓
ロック式ディスコネクトスイッチ	✓		700 mm (28 in) トリプルグローサトラックシュー	✓	
右ハンドレールと手すり	✓		790 mm (31 in) トリプルグローサトラックシュー		✓
信号 / 警告ホーン	✓		固定箇所	✓	
滑止めプレートおよび皿頭ボルトを備えたサービスプラットフォーム	✓				
全コントロールを無効にする油圧ロックアウトレバー	✓				
点検用照明		✓			
<b>整備とメンテナンス</b>					
サイド乗車式のサービスプラットフォーム	✓				
エンジンオイルフィルタと燃料フィルタをまとめて配置	✓				
定期オイルサンプリング (S·O·S <sup>SM</sup> ) ポート	✓				
グラウンドレベルとプラットフォームレベルのエンジンオイル用レベルゲージ	✓				
統合車両状態管理システム	✓				

<sup>2</sup> スーパーロングリーチコンフィギュレーション装備の機械ではオプションです。

## キャブオプション

	快適性	デラックス	プレミアム (一体型キャブフロントウィンドウ)	プレミアム (2分割式キャブフロントウィンドウ)
ROPS	●	●	●	●
高解像度 203 mm (8 in) LCD タッチスクリーンモニター	●	●	X	X
高解像度 254 mm (10 in) LCD タッチスクリーンモニター	X	○	●	●
自動バイレベルエアコン	●	●	●	●
モニター操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	●	●	●	●
キーレスプッシュスタート式のエンジン制御	●	●	●	●
高さ調整式コンソール	●	●	●	●
チルトアップ式左側コンソール	X	●	●	●
固定式の左側コンソール	●	X	X	X
機械式サスペンションシート	●	●	●	●
51 mm (2 in) シートベルト	●	●	●	●
Bluetooth 搭載ラジオ (USB/ 補助ポート付き)	●	●	●	●
12 V DC コンセント	●	●	●	●
書類収納スペース	●	●	●	●
オーバーヘッド収納およびリア収納 (ネット付き)	●	●	●	●
ドリンクホルダ	●	●	●	●
カップホルダ	●	●	●	●
開閉可能な 2 分割式フロントウィンドウ	●	●	●	○
一体型キャブフロントウィンドウ	X	X	○	●
リアウィンドウの緊急用避難口	●	●	●	●
ラジアルワイパ (ウォッシュ付き)	●	●	X	X
パラレルワイパ	X	X	●	●
ポリカーボネート製開閉式スカイライトハッチ	X	●	●	X
開閉式スチール製ハッチ	●	X	X	X
ラミネートルーフガラス	X	X	X	●
LED 車内灯	●	●	●	●
フロアウェルカムライト	X	●	●	●
ルーフサンスクリーン	X	●	●	●
ローラ式フロントサンスクリーン	●	●	●	●
ローラ式リアサンスクリーン	○	○	●	●
フロアマット (水洗い可)	●	●	●	●
ビーコン対応	●	●	●	●
Bluetooth 安全始動 / アタッチメントロケータリーダー	●	●	●	●
CAT アームステア	○	○	○	○
補助リレー	X	○	○	○

● 標準

○ オプション

X なし

# 326 ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

## ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、CAT ディーラにお問い合わせください。

### キャブ

- 下部ラジアルワイパ
- レインプロテクタ + キャブライトカバー
- P5A ラミネート加工ガラスのキャブフロントウィンドウ
- ツールコントロールのための左 / 右電気ペダル
- アームレストキット
- 4 点支持シートベルト対応シート
- 2 箇所の避難口付きリアウィンドウキット
- 75 mm (3 in) 巻き取り式シートベルト

### 安全とセキュリティ

- CAT Detect – 作業員検出機能
- CAT Command – リモートコントロールキット

### ガード

- HD スイベルガード (16 mm (0.63 in) 厚)
- ラバーサイドバンパガード
- オペレータ保護ガード (キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応)
- キャブフロントフルガード (メッシュタイプ) (キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応)
- キャブフロントハーフガード (メッシュタイプ)
- キャブ破壊防止ガード

### 電気系統

- ワイヤリンググループ (ジャンプスタート)

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、車両の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/ja/company/sustainability.html> をご覧ください。

## エンジン

- CAT® C7.1 エンジンは、米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合しています。
  - CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD（硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料）または次を上限として、より低い炭素強度燃料 \*\* を混合した ULSD を使用する必要があります。
    - ✓ 最大 20 % のバイオディーゼル FAME（脂肪酸メチルエステル）\*
    - ✓ 最大 100 % の再生可能ディーゼル、HVO（水添植物油）、および GTL（ガス液化）燃料
- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせいただくか、“Caterpillar 製機械推奨液体類” (SEBU6250) を参照してください。
- \* 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100 % のバイオディーゼルを使用できます（混合率が 20 % を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーラにお問い合わせください）。
- \*\* 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

## エアコンディショニングシステム

- 当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a（地球温暖化係数 = 1,430）を使用。システムに含まれている冷媒の質量は 0.85 kg（1.9 lb）で、CO<sub>2</sub> 換算で 1.216 メートルトン（1.340 トン）相当になります。

## 塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度（ppm 単位）は次のとおりです。
  - バリウム < 0.01 %
  - カドミウム < 0.01 %
  - クロム < 0.01 %
  - 鉛 < 0.01 %

## 騒音性能

ISO 6395:2008（外部）- 103 dB(A)

ISO 6396:2008（キャブ内部）- 70 dB(A)

- 開放型の運転席やキャブ（適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態）で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

## 油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CAT ディーゼルエンジン不凍液/クーラント（DEAC）および CAT エクステンデッドライフクーラント（ELC）は、リサイクルできます。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDO™ Advanced は、EU Ecolabel 認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

## 機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なることがあります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
  - 先進の油圧システムが出力と効率のバランスを保ちます。
  - スマートモードは、機械のパワーを掘削要件に自動的に一致させます。
  - エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費を最小限に抑えます。
  - 標準装備の CAT テクノロジーにより、オペレータの作業効率が最大 45 % 向上します。
  - 延長されたサービス間隔により、メンテナンスコストを削減できます。
  - プログラム可能な高効率の冷却ファンは必要時にのみ作動します。
  - 最新の作動油フィルタにより、交換間隔が 3,000 時間と長寿命になります。

## リサイクル

- 機械に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
スチール製	84.28 %
鉄	4.95 %
非鉄金属	2.37 %
合金	1.45 %
金属および非金属混合物	0.94 %
プラスチック	1.19 %
ゴム	0.17 %
非金属混合物	0.21 %
油水類	2.94 %
その他	1.50 %
未分類	0.00 %
合計	100 %

- リサイクル可能率の高い車両により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714:2008（土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法）によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な重量による割合（パーセント単位の重量分率）として定義されます。

部品表のすべての部品は、まず ISO 16714:2008 および日本 CEMA（Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会）の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 - 97%

CAT 製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Web サイト ([www.cat.com](http://www.cat.com)) をご覧ください。

© 2023 Caterpillar  
All rights reserved

この製品に使用されるマテリアルと仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Cat ディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge" および Cat "Modern Hex" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar 社の商標であり、許可なく使用することはできません。VisionLink は Caterpillar 社の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき、機体質量 3 トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量 3 トン以上の「車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削用）および（解体用）の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJXQ2564-05 (09-2023)  
AJXQ2564-04 の改訂版  
ビルド番号 : 07F  
(Japan)

